

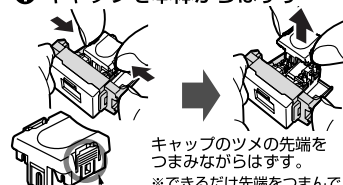
■施工方法

施工上の  
ご注意

- LAN用モジュラジャックの施工には、当社指定の工具をご使用ください。適合しない工具を使うと接続端子を損傷することがあります。
- 1000BASE-T伝送の配線は電力配線と15 cm以上の離隔距離を設けることをお勧めします。電力配線からのノイズにより、まれに伝送不良が発生することがあります。

適用電線及び適用モジュラプラグ付コード：当社製 LANケーブル CAT6及びモジュラコードCAT6 (AWG24の単線及びより線)

**① キャップを本体からはずす**




キャップのツメの先端をつまみながらはずす。  
※できるだけ先端をつまんでください。

**④ 心線を結線する**

キャップの先端工具を使用する場合

ぐっと押す

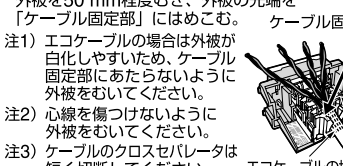


キャップの先端工具

- ①キャップの先端工具で心線を1本ずつぐっと押し込む。
- ②余った線をニッパー等で切断する。

**② ケーブルの外被をむき、モジュラジャックに固定する**

外被を50 mm程度むき、外被の先端を「ケーブル固定部」にはめこむ。 ケーブル固定部



注1) エコケーブルの場合は外被が白化しやすいため、ケーブル固定部にあたらないように外被をむいてください。

注2) 心線を傷つけないように外被をむいてください。

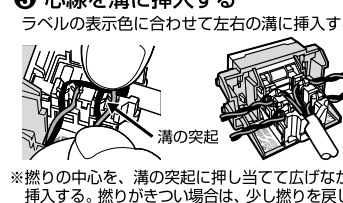
注3) ケーブルのクロスセパレータは短く切断してください。 エコケーブルの場合

**当社指定工具**

- ぐっとす結線専用ツール (NR3521)
- インパクトツールは当社製NR2470 または同等品 (110端子用シングルタイプ)

**③ 心線を溝に挿入する**

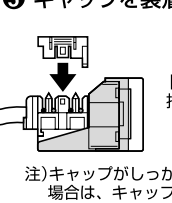
ラベルの表示色に合わせて左右の溝に挿入する。



溝の突起

※撚りの中心を、溝の突起に押し当てて広げながら挿入する。撚りがきつい場合は、少し撚りを戻して挿入する。

**⑤ キャップを装着する**



「カチッ」と音がするまで押し込む。

注)キャップがしっかりと装着されていない場合は、キャップ先端工具で再度心線を十分に押し込んでください。

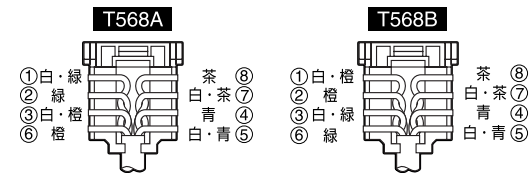
Panasonic® 情報モジュラシリーズ

NR 3170  
情報モジュラジャック  
(CAT6) (埋込型)



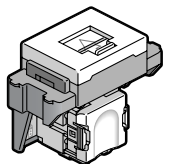
10コ入 パナソニック株式会社

結線図



Panasonic® 情報モジュラシリーズ

NR 3170  
情報モジュラジャック  
(CAT6) (埋込型)



10コ入 パナソニック株式会社